

広島県立広島がん高精度放射線治療センターにおける 医師の指示なく CT 撮影を行った事案の発生について

1 趣旨

令和 7 年 6 月、本県に対し、指定管理施設である広島県立広島がん高精度放射線治療センター（以下、「HIPRAC」という。）の職員が医師の指示なく CT 撮影を行ったと匿名の投書メールによる情報提供があり、調査の結果、事実であると確認した。

県は、広島市保健所及び厚生労働省（以下、「関係機関」という。）へ報告し、関係機関の対応を踏まえて、指定管理者の広島県医師会に対する必要な指導を行う。

2 経緯及び対応状況

- ・ 6 月 5 日（木） 本県に対し、匿名の投書メールにより情報提供。
- ・ 6 月 6 日（金） 本県から広島県医師会に対し、事実確認を指示。
- ・ 6 月 9 日（月） 広島県医師会による調査の結果、情報提供の内容が事実である
～30 日（月） と確認したため、広島県医師会に対し、再発防止策の早期検討を指示。

事実確認の内容については、次のとおり。

【事実確認の内容】

- ・ 医師の指示がない CT 撮影の事実があった。
- ・ 職員が医師の指示なく HIPRAC の職員に CT 撮影を行ったもの。
- ・ 他に同様の事例はないことを確認。

- ・ 7 月 2 日（水） 広島市保健所に対し、法令違反を報告。
- ・ 今後 厚生労働省に対し、診療放射線技師の法令違反について報告。
関係機関の対応を踏まえ、必要な指導を行う。

【参考】「広島県立広島がん高精度放射線治療センター」について

別紙参考資料のとおり（HP：<https://hiprac.jp/>）。

【参考】「広島県立広島がん高精度放射線治療センター」について

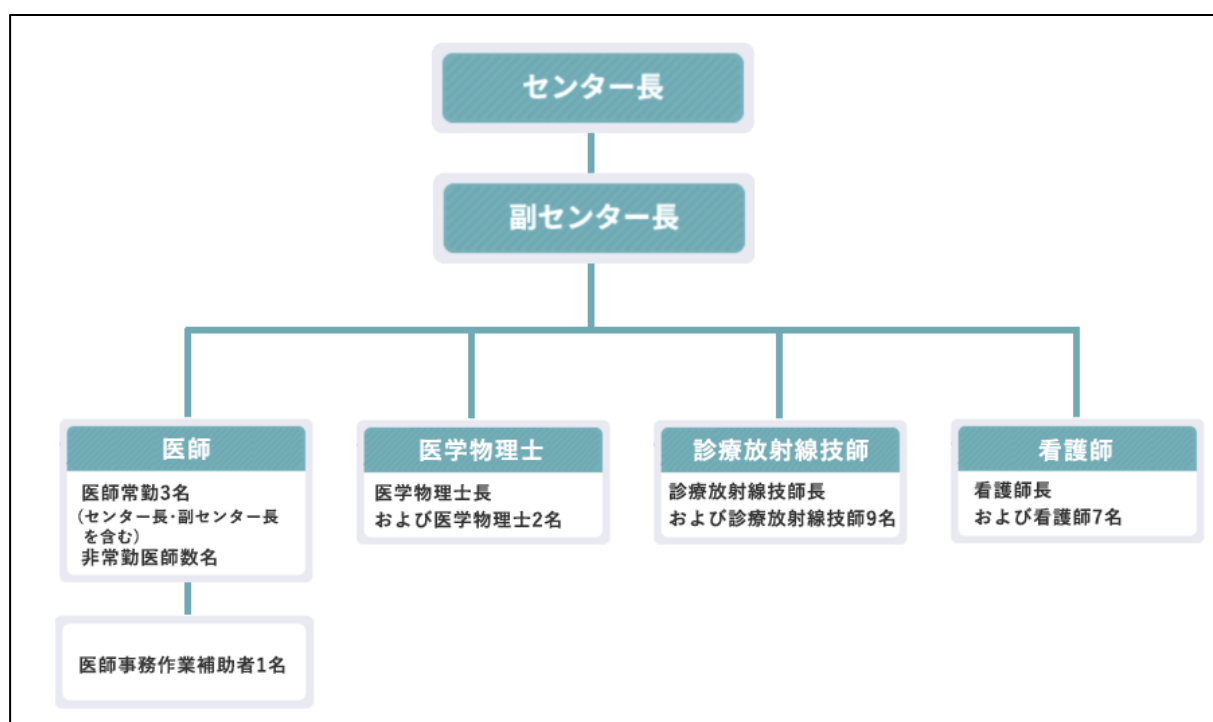
1 広島県立広島がん高精度放射線治療センターの概要

広島がん高精度放射線治療センター（HIPRAC：ハイブラック）は、広島県が設置し、一般社団法人広島県医師会が運営する医療機関。

広島大学病院、県立広島病院、広島市立広島市民病院、広島赤十字・原爆病院の連携・共同事業として、2015年10月1日から診療を開始した。

HIPRACは、広島都市部の4基幹病院の機能分担と連携を推進し、より高精度な放射線治療を提供できる医療体制の整備を目指し、県内外の多くの医療機関から患者さんをご紹介いただき、年間に約600例のがん患者さんの放射線治療を外来通院で行っている。

2 センターの人員体制



(広島県立広島がん高精度放射線治療センターのホームページより引用)